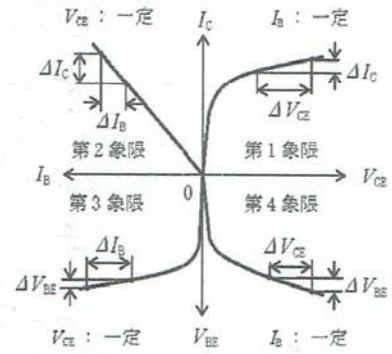


A - 7 次の記述は、エミッタ接地で用いるトランジスタの静特性曲線と h パラメータについて述べたものである。□ 内に入れるべき字句の正しい組合せを下の番号から選べ。ただし、図はトランジスタの電圧電流特性を示し、また Δ はそれぞれの電圧及び電流の微小変化分を表す。

電流増幅率 h_{fe}

- (1) 第1象限の特性曲線の傾き $\Delta I_C / \Delta V_{CE}$ は □ A □ アドミタンスで、通常 h_{ce} で表される。
- (2) 第2象限の特性曲線の傾き $\Delta I_C / \Delta I_B$ は電流増幅率で、通常 □ B □ で表される。
- (3) 第3象限の特性曲線の傾き $\Delta V_{BE} / \Delta I_B$ は □ C □ インピーダンスで、通常 h_{ie} で表される。
- (4) 第4象限の特性曲線の傾き $\Delta V_{BE} / \Delta V_{CE}$ は、電圧帰還率である。



V_{CE} : コレクタ-エミッタ間電圧 [V]
 V_{BE} : ベース-エミッタ間電圧 [V]
 I_B : ベース電流 [A]
 I_C : コレクタ電流 [A]

A	B	C
1 入力	h_{ro}	伝達
2 入力	h_{fe}	入力
3 出力	h_{ro}	入力
4 出力	h_{ie}	入力
5 出力	h_{ro}	伝達

